

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年4月24日(2008.4.24)

【公開番号】特開2002-269460(P2002-269460A)

【公開日】平成14年9月20日(2002.9.20)

【出願番号】特願2001-72557(P2001-72557)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 30/00 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 3 3 0

G 0 6 F 17/60 Z E C

G 0 6 F 17/60 1 3 8

G 0 3 G 21/00 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月12日(2008.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各保守サービス店が保守点検する対象の主機器及びその周辺機器を、一元管理する機器管理システムであって、

前記各保守サービス店の端末と通信する通信手段と、

機器に対してユニークに付与された機番情報と、機器に対して保守サービスを行う保守サービス店を特定する保守サービス店情報と、前回保守点検を行った保守点検実施日、及び、機器の顧客を特定する顧客情報を保持するデータベースと、

保守サービス店の端末からの問い合わせがあったとき、当該保守サービス店の保守サービス店情報をキーにして前記データベースを検索する検索手段と、

該検索手段で検索結果に対し、該当する機器の次回の保守点検予定日と、保守点検対象となる主機器及び当該主機器の周辺機器を示す情報とをセットにしたリストを、前記通信手段を介して、問い合わせ元の保守サービス店の端末に通知する通知手段と

を備えることを特徴とする機器管理システム。

【請求項 2】

更に、前記サービス店の端末より保守点検の完了通知を前記通信手段より受けた場合、該当する機器の前回保守点検実施日を更新する手段を備えることを特徴とする請求項第 1 項に記載の機器管理システム。

【請求項 3】

主機器と共に周辺機器が顧客先で使用されている場合、当該主機器と周辺機器に関する情報がリンクして前記データベースに記憶されていることを特徴とする請求項第 1 項に記載の機器管理システム。

【請求項 4】

機器に対してユニークに付与された機番情報と、機器に対して保守サービスを行う保守サービス店を特定する保守サービス店情報と、前回保守点検を行った保守点検実施日、及び、機器の顧客を特定する顧客情報を保持するデータベースを有し、各保守サービス店が

保守点検する対象の主機器及びその周辺機器を、一元管理する機器管理システムの制御方法であって、

所定の通信手段を介して、保守サービス店の端末からの問い合わせがあったとき、当該保守サービス店の保守サービス店情報をキーにして前記データベースを検索する検索工程と、

該検索工程で検索結果に対し、該当する機器の次回の保守点検予定日と、保守点検対象となる主機器及び当該主機器の周辺機器を示す情報とをセットにしたリストを、前記通信手段を介して、問い合わせ元の保守サービス店の端末に通知する通知工程と

を備えることを特徴とする機器管理システムの制御方法。

【請求項 5】

機器に対してユニークに付与された機番情報と、機器に対して保守サービスを行う保守サービス店を特定する保守サービス店情報と、前回保守点検を行った保守点検実施日、及び、機器の顧客を特定する顧客情報を保持するデータベースを有し、各保守サービス店が保守点検する対象の主機器及びその周辺機器を、一元管理する機器管理システムとして、コンピュータを機能させるプログラムを格納したコンピュータ可読の記憶媒体であって、

所定の通信手段を介して、保守サービス店の端末からの問い合わせがあったとき、当該保守サービス店の保守サービス店情報をキーにして前記データベースを検索する検索工程と、

該検索工程で検索結果に対し、該当する機器の次回の保守点検予定日と、保守点検対象となる主機器及び当該主機器の周辺機器を示す情報とをセットにしたリストを、前記通信手段を介して、問い合わせ元の保守サービス店の端末に通知する通知工程と

して機能させることを特徴とする記憶媒体。

【請求項 6】

機器に対してユニークに付与された機番情報と、機器に対して保守サービスを行う保守サービス店を特定する保守サービス店情報と、前回保守点検を行った保守点検実施日、及び、機器の顧客を特定する顧客情報を保持するデータベースを有し、各保守サービス店が保守点検する対象の主機器及びその周辺機器を、一元管理する機器管理システムとして、コンピュータを機能させるコンピュータプログラムであって、

所定の通信手段を介して、保守サービス店からの問い合わせがあったとき、当該保守サービス店の保守サービス店情報をキーにして前記データベースを検索する検索工程と、

該検索工程で検索結果に対し、該当する機器の次回の保守点検予定日と、保守点検対象となる主機器及び当該主機器の周辺機器を示す情報とをセットにしたリストを、前記通信手段を介して、問い合わせ元の保守サービス店の端末に通知する通知工程と

して機能させることを特徴とするコンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

【課題を解決するための手段】

この課題を解決するため、例えば本発明の機器管理システムは以下の構成を備える。すなわち、

各保守サービス店が保守点検する対象の主機器及びその周辺機器を、一元管理する機器管理システムであって、

前記各保守サービス店の端末と通信する通信手段と、

機器に対してユニークに付与された機番情報と、機器に対して保守サービスを行う保守サービス店を特定する保守サービス店情報と、前回保守点検を行った保守点検実施日、及び、機器の顧客を特定する顧客情報を保持するデータベースと、

保守サービス店の端末からの問い合わせがあったとき、当該保守サービス店の保守サー

ビス店情報をキーにして前記データベースを検索する検索手段と、

該検索手段で検索結果に対し、該当する機器の次回の保守点検予定日と、保守点検対象となる主機器及び当該主機器の周辺機器を示す情報とをセットにしたリストを、前記通信手段を介して、問い合わせ元の保守サービス店の端末に通知する通知手段とを備える。